

5年間の取り組みを振り返り、今後の方針を共有。

第9回 名取川・阿武隈川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会を開催します。

協議会発足から5年、これまで8回の協議会を開催し、県南4市町による大規模氾濫時の避難連携協定の締結など、様々な取組を実施してきたところです。今回はこれまでの取組を振り返り、今後の取組方針の改定について議論します。

名取川・阿武隈川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会は、名取川・阿武隈川で発生しうる大規模水害に対し、『逃がす・防ぐ・取り戻す』を目標に、平成28年5月に発足した水防法に基づく法定協議会です。

※今回から、新たに鉄道関係の2機関が構成員として参画。

記

1. 日時・・・令和3年**2月10日(水) 10:30~** (1時間半程度)
2. 会場・・・WEB会議 ※会議進行：仙台河川国道事務所 3階 災害対策室
3. 議事・・・①5カ年の実施内容の報告、②取組方針の改定 ほか
4. 参加・・・構成員(別紙1)のとおり
5. 公開・・・報道機関のみの公開となります。詳細は、(別紙2)にて。

[スマホでの取材申込はこちらから](#)⇒



《発表記者會：宮城県政記者會、東北電力記者會、東北専門記者會》

【本件に関する問い合わせ先】

名取川・阿武隈川下流等流域治水協議会 事務局

○国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 仙台市太白区あすと長町 4-1-60

河川担当副所長 齊藤 正道 TEL: 022-248-4131 (代表) 内線 204

調査第一課 建設専門官 川口 高雄 TEL: 022-304-1827 (直通)

○宮城県 土木部 河川課 仙台市青葉区本町 3-8-1

技術副参事兼課長補佐(総括) 鈴木 善友 TEL: 022-211-3176 (直通)

名取川・阿武隈川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会

【構成員】

※今回から参画の鉄道関係2機関

仙台市 危機管理監

白石市長

名取市長

角田市長

岩沼市長

蔵王町長

七ヶ宿町長

大河原町長

村田町長

柴田町長

川崎町長

丸森町長

亘理町長

山元町長

東北運輸局 鉄道部長 (※)

気象庁 仙台管区气象台 気象防災部長

東日本旅客鉄道株式会社 仙台支社長 (※)

宮城県 総務部長

宮城県 土木部長

宮城県 仙台土木事務所長

宮城県 大河原土木事務所長

宮城県 仙台地方ダム総合事務所長

国土交通省 東北地方整備局 宮城南部復興事務所長

国土交通省 東北地方整備局 釜房ダム管理所長

国土交通省 東北地方整備局 七ヶ宿ダム管理所長

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所長

(以上、14市町を含む26機関)

報道機関の方へ

1. 開催日時・場所

- ・令和3年2月10日(水) 10:30～ (1時間半程度)
- ・WEB会議システム (進行: 仙台河川国道事務所3階 災害対策室)

2. 当日の受付

- ・当日の10:00から、災害対策室前(3階)で行います。
- ・受付にて、検温および資料受け取りの上、係員の説明を受けて下さい。
- ・取材参加人数は各社必要最低限とし、4の事前申し込みをお願いします。
- ・「マスク着用」等、感染症予防対策にご協力願います。

3. 当日の取材等

- ・協議会はマスコミを通じての公開です。
- ・当日開始前の取材は原則お受けできません。
- ・会議の取材及びカメラ撮りは、冒頭まで(事務所長あいさつまで)といたします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、進行会場の災害対策室(3階)とは別に大会議室(2階)に報道関係者専用室を設けています。
- ・頭撮りの後、会議中は2階の大会議室にご移動願ください。大型モニターで、会議の状況を確認できます。
- ・会議終了後、記者ブリーフィング(12:00メド)を災害対策室で行います。
- ・協議会での配付資料等は、後日、専用ホームページで公開。

http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/kasen_kaigan/kawa_gensai/index.html

4. 事前申し込み

- ・2月9日(火)17時まで、事務局あて、以下の方法でご連絡願います。

●e-Mail: こちらのQRコードから、申し込み願います。⇒



●FAX: 022-304-1905 (様式自由)

タイトルを「名取川・阿武隈川下流等流域治水協議会 取材申込」とし、
会社名、参加人数、代表者のお名前と電話番号を、ご連絡願います。